

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【公開番号】特開2000-154474(P2000-154474A)

【公開日】平成12年6月6日(2000.6.6)

【出願番号】特願平10-323884

【国際特許分類第7版】

D 0 6 M 15/576

C 0 8 L 33/16

C 0 8 L 75/04

C 0 9 D 5/16

C 0 9 D 133/16

C 0 9 D 175/04

// C 0 8 G 18/38

【F I】

D 0 6 M 15/576

C 0 8 L 33/16

C 0 8 L 75/04

C 0 9 D 5/16

C 0 9 D 133/16

C 0 9 D 175/04

C 0 8 G 18/38

Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年7月5日(2004.7.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記反応生成物(A)の微粒子と下記付加重合体(B)の微粒子とが分散している水系媒体、または、反応生成物(A)と付加重合体(B)とを含む微粒子が分散している水系媒体、からなる分散型防汚加工剤組成物。

反応生成物(A)：化合物(a1)と化合物(a2)と化合物(a3)との反応生成物。

化合物(a1)：イソシアネート基と反応しうる活性水素原子を有する基およびポリフルオロアルキル基を有する化合物。

化合物(a2)：イソシアネート基と反応しうる活性水素原子を有する基を有しポリフルオロアルキル基を有しない化合物。

化合物(a3)：ポリイソシアネート化合物。

付加重合体(B)：ポリフルオロアルキル基含有(メタ)アクリレートの重合単位およびメチルメタクリレートの重合単位を含む共重合体。

【請求項2】

付加重合体(B)中のフッ素含有量が3～30重量%である請求項1に記載の分散型防汚加工剤組成物。

【請求項3】

反応生成物(A)の付加重合体(B)に対する重量比が20/80～80/20である

請求項 1 または 2 に記載の水分散型防汚加工剤組成物。

【請求項 4】

水分散型防汚加工剤組成物がさらに乳化剤を含む請求項 1、 2 または 3 に記載の水分散型防汚加工剤組成物。

【請求項 5】

請求項 1、 2、 3 または 4 に記載の水分散型防汚加工剤組成物により処理されてなる繊維製品。